

(令和3年7月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	7月の総入荷量は、梅雨明け後に気温の高い日が続き生育が順調に進んだため、前年同月比で6%上回った。総取扱金額は、コロナ禍による業務需要の低迷や家庭内需要の高値疲れ感もあり、11%下回った。今後は、北海道での干ばつにより、ばれいしょやたまねぎ等の生育に影響が出る可能性があるほか、台風の到来等によっては不安定な入荷となることも予想される。 8月は、野菜では、枝豆やとうもろこしが最盛期を迎える。果実では、ぶどう類の入荷が増え、りんご、なし類の入荷が始まる。
野 菜	野菜全般の入荷量は前年同月比で4%上回り、単価は22%下回った。 根菜類の入荷量は北海道産の入荷が減少したため前年同月比で9%下回ったが、単価は高値で推移した前年同月と比べて37%下回った。 葉菜類の入荷量は前年同月比で8%上回り、単価は24%下回った。 果菜類の入荷量は前年同月比で18%上回り、単価は22%下回った。 土物類の入荷量は千葉産や北海道産の入荷が減少したため前年同月比で6%下回ったが、単価は高値で推移した前年同月と比べて36%下回った。
果 実	果実全般の入荷量は気温の高い日が続き生育が進んだため前年同月比で13%上回ったが、単価は前年同月並みであった。 かんきつ類の入荷量は前年同月比で8%下回り、単価は4%上回った。 りんご類の入荷量は前年同月比で40%上回り、単価は50%下回った。 もも類の入荷量は不作であった前年同月と比べて10%上回ったが、単価は前年同月並みであった。 ぶどう類の入荷量は気温の高い日が続き生育が進んだため前年同月比で36%上回ったが、単価は前年同月並みであった。

	メロン類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は上位等級品が多かったため 11 % 上回った。 すいか類の入荷量は前年同月比で 5 % 上回ったが、単価は需要が高かったため 24 % 上回った。
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長だいこん 西洋にんじん	北海道を中心に青森，滋賀，京都，岐阜などからも入荷した。入荷量は主産地である北海道産の入荷が減少したため前年同月比で11％下回ったが，単価は下位等級品が多かったため20％下回った。 青森，北海道，和歌山，長崎，兵庫などから入荷した。入荷量は主産地である北海道産の入荷が減少したため前年同月比で7％下回ったが，単価は巣ごもり需要により高値で推移した前年同月と比べて65％下回った。
【葉菜類】 はくさい キャベツ ほうれんそう レタス 【果菜類】 きゅうり	長野を中心に山梨，滋賀からも入荷した。入荷量は前年同月比で15％上回り，単価は42％下回った。 群馬，長野を中心に茨城，滋賀，大分などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は業務需要が低かったため27％下回った。 岐阜を中心に茨城，京都，滋賀，静岡などからも入荷した。入荷量は前年同月比で8％上回り，単価は17％下回った。 長野を中心に滋賀，北海道，福井，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で8％上回り，単価は19％下回った。 京都，福島，愛媛，長野，滋賀などから入荷した。入荷量は前年同月比で19％上回り，単価は46％下回った。

なす	京都を中心に徳島，香川，高知，群馬などからも入荷した。入荷量は前年同月比で２５％上回り，単価は３９％下回った。
とまと	北海道を中心に岐阜，熊本，京都，福岡などからも入荷した。入荷量は前年同月比で１８％上回り，単価は８％下回った。
ピーマン	大分を中心に宮崎，兵庫，韓国，茨城などからも入荷した。入荷量は前年同月比で２０％上回り，単価は４３％下回った。
【土物類】 ばれいしょ （メイクイン含む）	長崎，千葉，北海道，茨城，静岡などから入荷した。入荷量は主産地である千葉産や北海道産の入荷が減少したため前年同月比で２０％下回ったが，単価は巣ごもり需要により高値で推移した前年同月と比べて６６％下回った。
たまねぎ	兵庫を中心に滋賀，中国，京都からも入荷した。入荷量は前年同月比で３％上回り，単価は２１％下回った。

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎を中心に宮崎，佐賀，和歌山，大分からも入荷した。入荷量は前年同月比で６％下回ったが，単価は前年同月並みであった。
富士 （サン富士含む）	青森から入荷した。入荷量は前年同月比で９％上回り，単価は４６％下回った。
もも	山梨を中心に和歌山，福島，長野，岡山からも入荷した。入荷量は不作であった前年同月と比べて１０％上回ったが，単価は前年同月並みであった。
デラウェア	大阪，山梨，山形，奈良，鳥取から入荷した。入荷量は前年同月比で９％上回り，単価は６％下回った。
アールスメロン	京都を中心に静岡，高知，石川，山形などからも入荷した。入荷量は前年同月比で４％下回り，単価は１１％上回った。
大玉すいか	鳥取，石川，山形を中心に長野，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で５％上回ったが，単価は需要が高かったため２６％上回った。